別記様式第１号　別添１

加工食品の輸出強化支援事業に係る事業実施計画書

Ⅰ　事業計画概要

|  |
| --- |
| 本事業の実施計画について、下記から選択して実施します  該当するものに☑をいれてください。  □　１　輸出向け商品の開発・ＰＲ等　　　　　　　　　　　　　　　　→１頁  　　　　　↓１を選んだ場合、ＡＢのどちらかを選択してください。  　　　　□　Ａ 国産原料の調達契約を行い国産原料使用量及び輸出額増加（目標）  　　　　□　Ｂ 輸出国が求める商品開発・ＰＲにより輸出額増加（目標）  □　２　輸出向け新商品の製造等に必要な機械の開発・改良等　　　　　→５頁  □　３　輸出向け商品開発・製造に必要となる原料作物の生産実証等　　→６頁 |

１　輸出向け商品の開発・ＰＲ等

（１）輸出向け商品の開発

ア　本事業で商品開発（リニューアル含む）する加工食品の品目

|  |  |
| --- | --- |
| 品目名（または商品名） | 国産農林水産物名注２ |
| （例）①山椒しょうゆ | （例）大豆、山椒 |
| ① |  |
| ② |  |
| ③ |  |
| ④ |  |

　注１：本事業で輸出する加工食品の品目名を記載すること。複数ある場合はすべて記載してください。

注２：「Ａ 国産原料の調達契約を行い国産原料使用量及び輸入額増加（目標）」を選択した場合は、原料とする国産農産物を使用する品目名を記載すること。

イ　既存商品を輸出する場合はその品目名（商品名でもよい）

|  |  |
| --- | --- |
| 品目名（または商品名） | 品目名（または商品名） |
| ① | ② |
| ③ | ④ |
| ⑤ | ⑥ |

注：本事業で輸出する加工食品の品目名を記載すること。複数ある場合はすべて記載してください。

ウ　輸出向け商品（開発商品・既存商品）の輸出計画

|  |
| --- |
| 具体的な内容と方法 |
|  |

注１：加工食品の品目ごと（商品ごと）に異なる場合は、品目ごとに記載すること。

別添資料に作成し添付してもよい。

　注２：輸出向け商品のコンセプト・特徴、商品及びレシピの開発・製造、包材、パッケージデザイン、ラベル等の作成、輸出国と需要者（業種業態）、国内出荷価格、流通コスト、現地の売価、食品衛生規制等の対応など具体的に実施を計画する内容について記載してください。

↑　付記しました。いかがでしょうか

エ　国産農産物等の原料供給契約

「１　輸出向け商品の開発・ＰＲ等」で「Ａ 国産原料の調達契約を行い国産原料使用量及び輸入額増加（目標）」を選択した場合、下記の計画について記載してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 国産農林水産物等 | 品目名 | 契約件数  件 | 契約数量  トン/年間 |
| １　青果物 |  |  | トン |
| ２　茶等工芸農作物 |  |  |  |
| ３　穀類 |  |  |  |
| ４　いも類等甘味資源作物 |  |  |  |
| ５　畜産物 |  |  |  |
| ６　特用林産物 |  |  |  |
| ７　水産物 |  |  |  |

③　契約生産者・生産者団体（予定）

・契約生産者（生産者と契約を締結する場合）

|  |  |
| --- | --- |
| 生産者名 |  |
| 品目名 |  |
| 栽培面積（ｱｰﾙ） |  |
| ３年後（2023年）の栽培面積（ｱｰﾙ） |  |
| 地域名 | （例）〇〇市 |

注１：「３年後の栽培面積」は、「栽培面積」が当該地域の１戸当たりの平均栽培面積が下回っている場合に記入すること。

注２：生産者と契約する場合は、複数の生産者との契約が必要であるため、生産者ごとに記載すること。

④　契約生産者団体（生産者団体と契約を締結する場合）

|  |  |
| --- | --- |
| 生産者団体名 |  |
| 品目名 |  |

注：契約する生産者団体が複数ある場合は、生産者団体ごとに記載すること。

（２）輸出向け商品のプロモーション

輸出向け商品のプロモーションの内容と方法について記載してください。

|  |
| --- |
| 具体的な内容と方法 |
|  |

注１：別添資料に作成し添付してもよい。

注２：販促資材の作成（種類と内容）、商談会への出展（国内や海外における出展計画）、実証試験販売（海外におけるフェアセールの計画）など具体的に実施を計画する内容について記載してください。

２　輸出向け新商品の製造等に必要な機械の開発・改良等

「２　輸出向け新商品の製造等に必要な機械の開発・改良等」を選択した場合、下記の計画について記載してください。

（１）新商品の製造・貯蔵・販売（自動販売機）用機械の改良

具体的な機械の種類、仕様、能力、方法、スケジュールについて記載してください。

|  |
| --- |
|  |

注：別添資料に作成し添付してもよい。

（２）新たに開発した機械の導入・設置等

具体的な機械の種類、仕様、能力、方法、スケジュールについて記載してください。

|  |
| --- |
|  |

注：別添資料に作成し添付してもよい。

３　輸出向け商品開発・製造に必要となる原料作物の生産実証等

「３　輸出向け商品開発・製造に必要となる原料作物の生産実証等」を選択した場合、下記の計画について記載してください。

（１）麦類、豆類の生産拡大の検討会

具体的な検討会の回数、内容、場所、参加者について記載してください。

|  |
| --- |
|  |

注：別添資料に作成し添付してもよい。

（２）麦類、豆類の品種改良や栽培技術の実証試験の取り組み

具体的な品種改良や実証試験の内容、方法、スケジュールについて記載してください。

|  |
| --- |
|  |

注：別添資料に作成し添付してもよい。

Ⅱ　事業別内訳

１　輸出向け商品の開発・ＰＲ等

（１）輸出向け商品の開発

ア　商品開発・評価の検討会

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業内容 | 事業費 | 負担区分 | | 備考  積算根拠を具体的に記載 |
| 国庫補助金 | その他  （　　　） |
|  | 円 | 円 | 円 |  |
| 計 |  |  |  |  |

イ　商品及びレシピの開発・製造

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業内容 | 事業費 | 負担区分 | | 備考  積算根拠を具体的に記載 |
| 国庫補助金 | その他  （　　　） |
|  | 円 | 円 | 円 |  |
| 計 |  |  |  |  |

ウ　包材、パッケージデザイン、ラベル等の作成

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業内容 | 事業費 | 負担区分 | | 備考  積算根拠を具体的に記載 |
| 国庫補助金 | その他  （　　　） |
|  | 円 | 円 | 円 |  |
| 計 |  |  |  |  |

エ　食品衛生規制等の対応（成分分析等）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業内容 | 事業費 | 負担区分 | | 備考  積算根拠を具体的に記載 |
| 国庫補助金 | その他  （　　　） |
|  | 円 | 円 | 円 |  |
| 計 |  |  |  |  |

注１：　事業内容は、必要に応じて別紙を用いるなどして記載すること。

　２：　備考欄には、積算基礎等を記載すること。

　３：　事業の一部を他の者に委託する場合には、備考欄に委託先と委託する事業の内容及びそれに要する経費を記載すること。

（２）輸出向け商品のプロモーション

ア　販促資材の作成

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業内容 | 事業費 | 負担区分 | | 備考  積算根拠を具体的に記載 |
| 国庫補助金 | その他  （　　　） |
|  | 円 | 円 | 円 |  |
| 計 |  |  |  |  |

イ　商談会への出展

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業内容 | 事業費 | 負担区分 | | 備考  積算根拠を具体的に記載 |
| 国庫補助金 | その他  （　　　） |
|  | 円 | 円 | 円 |  |
| 計 |  |  |  |  |

ウ　実証試験販売

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業内容 | 事業費 | 負担区分 | | 備考  積算根拠を具体的に記載 |
| 国庫補助金 | その他  （　　　） |
|  | 円 | 円 | 円 |  |
| 計 |  |  |  |  |

注１：　事業内容は、必要に応じて別紙を用いるなどして記載すること。

　２：　備考欄には、積算基礎等を記載すること。

　３：　事業の一部を他の者に委託する場合には、備考欄に委託先と委託する事業の内容及びそれに要する経費を記載すること。

２　輸出向け新商品の製造等に必要な機械の開発・改良等

「２　輸出向け新商品の製造等に必要な機械の開発・改良等」を選択した場合、下記の事業費について記載してください。

（１）新商品の製造・貯蔵・販売（自動販売機）用機械の改良

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業内容 | 事業費 | 負担区分 | | 備考  積算根拠を具体的に記載 |
| 国庫補助金 | その他  （　　　） |
|  | 円 | 円 | 円 |  |
| 計 |  |  |  |  |

（２）新たに開発した機械の導入・設置等

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業内容 | 事業費 | 負担区分 | | 備考  積算根拠を具体的に記載 |
| 国庫補助金 | その他  （　　　） |
|  | 円 | 円 | 円 |  |
| 計 |  |  |  |  |

注１：　事業内容は、必要に応じて別紙を用いるなどして記載すること。

　２：　備考欄には、積算基礎等を記載すること。

　３：　事業の一部を他の者に委託する場合には、備考欄に委託先と委託する事業の内容及びそれに要する経費を記載すること。

３　輸出向け商品開発・製造に必要となる原料作物の生産実証等

「３　輸出向け商品開発・製造に必要となる原料作物の生産実証等」を選択した場合、下記の事業費について記載してください。

（１）麦類、豆類の生産拡大の検討会

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業内容 | 事業費 | 負担区分 | | 備考  積算根拠を具体的に記載 |
| 国庫補助金 | その他  （　　　） |
|  | 円 | 円 | 円 |  |
| 計 |  |  |  |  |

（２）麦類、豆類の品種改良や栽培技術の実証試験の取り組み

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業内容 | 事業費 | 負担区分 | | 備考  積算根拠を具体的に記載 |
| 国庫補助金 | その他  （　　　） |
|  | 円 | 円 | 円 |  |
| 計 |  |  |  |  |

注１：　事業内容は、必要に応じて別紙を用いるなどして記載すること。

　２：　備考欄には、積算基礎等を記載すること。

　３：　事業の一部を他の者に委託する場合には、備考欄に委託先と委託する事業の内容及びそれに要する経費を記載すること。

Ⅲ　成果目標

１　達成すべき成果

|  |
| --- |
| （具体的な成果目標等記載例）  ・使用額に見合った輸出額。  ・使用量に見合った国産農産物等の使用量の増加  ・使用額に見合った輸出可能性のある新商品の開発・改良。  ・輸出向け新商品を５件以上開発  ・売上高経常利益率の伸び率を３％以上とする。  ・輸出実行可能性のある３以上の提案。  ・使用額に見合った商談成立数。　　　　　　　　　　　　　　等  下記の（パンフレットの５頁⑤）チェックポイントと表現が異なってしまいますが、整合をとりましょうか。  ・新商品（リニューアル含む）の開発数とその達成方法注1  ・商談成立数とその達成方法注1  ・輸出額（事業費相当以上）の目標とその達成方法注1  ・国産農林水産物の使用量１０％以上増加とその達成方法　注2 |

２　国産農林水産物使用量

「１　輸出向け商品の開発・ＰＲ等」で「Ａ 国産原料の調達契約を行い国産原料使用量及び輸入額増加（目標）」を選択した場合、下記の目標について記載してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 成果目標の具体的な内容 | 計画時 （令和２年） | 目標値 （令和７年） |
| (例)  国産青果物の使用量を〇〇％増加 | ○ｔ | △ｔ |

　　注１：成果目標の目標年度は、事業実施年度の５年後とする。

　　注２：成果目標は、食品製造事業者等が取り扱う国産農産物等の使用量10%以上の増加とする。